

回復期リハビリテーション病棟実績

▶ 退棟患者数 (R7.2月～4月)

	回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	67	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	7	10%
	高次脳機能障害を伴う重症脳血管障害、重度の脊髄損傷等	15	22%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節または2肢以上の多発骨折の発症後または手術後	35	52%
3	外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	4	6%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後	2	3%
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態（術後1か月以内に回復期リハビリテーション病棟入院基本料の算定が開始されたものに限る）	4	6%
6	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0	0%

▶ 実績指数 (R7.2月～4月)

回復期リハビリテーション病棟におけるリハビリテーションの提供実績（日常生活動作の改善度合い）が一定の水準以上であることを示す指数です。

数字が大きいく、回復度が高かったことを意味します。

当院の回復期リハビリテーション病棟の施設基準は、「32」以上となります。

当院回復期リハビリテーション病棟 実績指数

34.4

▶ 在宅復帰率 (R7.2月～4月)

当院回復期リハビリテーション病棟 在宅復帰率

86.9%

自宅及びそれに準ずる施設に退院された方の割合です。施設基準では「70%」以上となります。